町村新報

發行日　毎月一日　十五日
編輯兼印刷發行人　酒井秀吉
發行所　福島縣石城郡磐崎村大字下湯長谷勝善三十八番地　町村新報社
（定價）一部金七錢（郵税共）一ケ月十四錢半ケ年八十錢一ケ年壹圓五拾錢
廣告料　五號活字十二字詰一行金二十錢　別色刷四十錢

金解禁と農村

久田克位

金の輸出禁止令の施行されたのは、大正六年であつたそれから本年一月十日迄の間である、紙幣は眞の兌換券ではなかつたのである。金一匁が六圓にもなる、金貨本位の國にしては、實に變態的であつた、されば、この禁止令發布の當時は、何の狀勢にあつたか私には全然不明である、定めし種々の論議が戰はせられた事と思意するが、私の様な沒曉漢には何等の記臆も存しない、或は現代の如く社會的に一般化さず、重要問題として、下層民間に、騷き立てられなかつたかも知れぬと憶測されぬでもない

昭和四年七月濱口内閣が成立以來、鉛意金解禁を以て重要政策の第一目標となし之が實施の前提として聲を大にして高調する、緊縮方針は徹底的に、寒村僻陬の地に迄浸潤して居る、何しろ此の金解禁は前の田中内閣時代から永らく云々され暫くは甲論乙駁、賛否何とも決すべくもなかつたのである、今や其實施を見るに當り、解禁の二文字は一小賣商人、一農夫の口に迄云爲されるに至つた、一面是は、之丈國民に經濟的自覺を與へたとも考察され、大に慶すべき事と思ふものである、歐州大戰の終息後、我國の經濟界は一大凋落を招來し、入超に入超を重ね對外爲替は低落に低落、非常なる不利に陷り、經濟國難を叫ばるゝに到つたもので、茲に金の解禁は我が經濟界に一大衝動を與へるものである、緊縮政策の結果は漸次に、官民一致冗費を省き、海外正貨準備の蓄積を斗り、金解禁に堪え得る狀態になつた、即ち首相や大藏大臣、銀行有力者の談によるも、財界に差したる影響を惹起せざるべしと言つて居る、貿易關係は良好に推移して居る、外國の金利は我國より低い、在外正貨は三億圓余一億圓のクレヂツトが整ひあり、是等の点より見て、我が國の正貨の流出は懸念されぬ、然し解禁后早々に爲替賣買の關係から、正貨を持つて行く事になつたが數千萬圓で大した事もない様である、而して是等が農村に如何なる波紋を書くか、大に考究すべき重大問題である、徒らに偷安の夢を貪つて居るべき秋でない、警鐘は吾人の枕頭で亂打されて居るのだ仔細に之を審議するに、其は種々なる方面に幾多の渦を巻き起すべき必至の問題である、今之を大別すれば左の三つに歸してよいと思ふ。

第一、賣る物は如何
第二、買ふ物は如何
第三、金融狀態は如何

先づ此の三点が最も、重大なる關係にあるものと信ずる、問題は中々廣汎に亘る今一々之を詳述する事は至難に屬するを以て、其概畧を述べる事にする

第一、賣る物は如何

之に最も重大なる關係を有する物は、我國貿易の大本たる生糸である、解禁により爲替の昻騰した丈は當然下落すべき物である、お得意先の米國も昨年末に至り株式の暴落を來し一大恐慌を起したが、單に投機者による一時的の變態とすれば些したる事もないが、之が動機となり、米國の好景氣に、ヒヾでも這入れば生糸の賣行は減退を免れぬ、さすれば生糸の市價は一層低落を深める事になる、故に是迄仕入た繭を持つて居る製糸家は今のまゝでも相當の損失を蒙つて居る、それが尚一段と低落を重ねる様になる時は、其損害も中々甚大で、容易に立返る事が困難になる、然る時は、直ちに生産者に影響して來る今後繭は安い價で賣らねばならぬ破目になる、故に養蠶家は大に眼覺めて生産費の輕減に全力を傾倒し、廉價に賣り應じ得らる様、覺悟するが第一である、勿論多收獲を望むは言ふ迄もない、全國約六百万の農家の内、二百万の農家は養蠶飼育に當つて居るのである。

次に米價は如何、一昨年は約五千八百万石、幾分減收にある、これで幾分米價の下落を抑壓して居る、而かも今の處米穀法があり、關税があり、輸入米は精々二三百万石と言はれ問題視する程の事もないが、金解禁により、自然下落の歩調をとる事は明かである、況や昨年は六千万石といふ思つたよりは増收で、當地方は目下玄米八斗十七八圓といふ有様で、是は金解禁の影響が來て居るもので、俄かに米價の昻騰は望まれぬ處である。

其他あらゆる生産物は幾分づゝなり値下りすべきものである。

第二、買ふ物は如何

衣食住に關する日常必需品は亦底落する、否現に底落しつゝある、それで生活に對しては幾分餘裕も生ずる譯である。

其内農村に於て、必要欠くべからざるは肥料である、色々な化學肥料、就中使用量輸入量の最多額に上る、硫安はズット安くなる、硝石等もそうである、大豆粕は支那との關係にあるが、之も先は安いものと思ふ夫れで肥料會社はカナリ苦しい立場で、痛手を受くる處もあらう、夫丈農村はこの方面は惠まれる事になる。

第三、金融狀態は如何

農家の大部分は借金に苦しんでゐる、緊縮から事業の不振、延ひて失業となる、時々片手間に稼ぐ、炭坑方面、煉瓦工塲などの、收入も關連して來る、農村の疲弊之が救濟策は、色々と施設對策も講せられぬではないが、一般から見渡すと、お話しにならぬ程の小數なる部分的のもので言ふに足らぬ、それで此の方面の苦痛は日に〲重る斗りであつて其苦痛は取り除かれべくもない、幾分の金貨の流出はある、從つて金利の高くなるのは、當然である、貸方は警戒を嚴重にする、相當物の評價は底くなる、されば割り惡い借方をせねばならない。

大要右様のものとすると、金の解禁は、農村に益する處が尠く、苦しい事が多くなる、尤も眞のこの影響は本年末に於ける、輸出入の總決算に至らねば、よくは知れない、只現時の經濟界は小さい一事件でも、其波は擴がり國際的になるので爲替が終始動搖してゐると之による不時の損害も蒙つてゐたのが、今後は是等の不安は除かれ、今後財界の安定を得る譯であるから、之から各自大に奮鬪努力し生産費の遞減を謀り、茲に他の例國と伍して一人前の基点から新興の勇氣を以て出直す時は、自然貿易關係も良好を繼續され、大に我國力を發揚する事が出來る譯である、我國の基をなす農村の覺悟は、最も重大なる責務を擔つて居るものである、農村を閑却して眞の國力伸展は期待されぬ、此の邊農民諸氏は勿論、識者の大に考慮を要する所で新たなる經濟戰に處するの道を講じたいと思ふ。

因に本稿執筆後

我が經濟界の狀態は、大した變化なく、爲替賣買の外國銀行が正貨の現送を希望して居るが、今の所七千万圓に至らず今年の輸入超過は目下豫想を裏切つて、二月上旬迄にて四千余万昨年の同期に於けるものに比し約半額である、下半期は例年輸出の超過を見る、故に差引き、一億圓位の差額なれば貿易關係外の收入あれば或は幾分受取勘定になるかも知れない、かくなる時は我國の經濟界も一道の光明が認められる譯で、本年が不景氣のドン底以後漸次景氣の恢復に向ふ事と思惟される、然し油斷は大敵であるから、今後一層緊縮に心掛けねばならぬ、尚經濟の合理化とは、品物を安く仕上げる事で、寧ろ個人より、國家本位にして對外貿易戰に、勝ちを獲得する様、心掛ける事である、國家本位を忘れてはならぬ。

投稿歡迎
各種文藝　俳句　川柳
短歌　詩　論文　小説
各地方の出來事
奮つて御投稿を乞ふ
町村新報社

町村新報ヲ利用セヨ
一、讀メバ讀ンダ丈ノ價値ガアル
二、發行ガ確實デ部數ガ多イ
三、廣告宣傳ニハ【スバラシイ】威力ヲ發揮スル
◈
◎何事モ『知ラント』セバ町村新報
◎何事モ『知ラセン』トセバ町村新報
◎何事モ『知ラレン』トセバ町村新報
×　×　×
御購讀ト御利用ヲ乞フ

現代的民衆詩
菊版毎月一回發行
川柳あけぼの　一部金拾錢
全國唯一初心者指導誌
主幹　久田狂水
福島縣石城郡磐崎村

高岡自動車部
電話五十七番
湯本タクシー商會
矢内藤太郎